

# 田植え後 30 日の茎数を要確認！ (コシヒカリの茎数は「並」、生育めやすで中干し開始)

調査ほでは目標に比べ、草丈は「短い」、茎数は「並」、葉数は「少ない」状況です。5月上旬の田植えでは連休頃やその後の強風(5/10・11)、中旬の田植えでは5月後半の低温や強風(5/17)の影響で、生育が停滞しているほ場もあります。

新潟地方気象台の1か月予報(5月29日発表)では、気温は「高くなる」見込みで、今後は茎数の急増が予想されます。田植え後 30 日の茎数を確認して、めやすに達していたら中干しを開始しましょう。

## 1 5月29日現在のコシヒカリ生育状況 (拠点ほ場12地点平均、移植日平均5/10)

●草丈は「短い」、茎数は「並」、葉数は「少ない」

区分	本年値	目標比・差
草丈(cm)	21	89%
茎数(本/m <sup>2</sup> )	89	99%
葉数(枚)	4.6	-0.7

## 2 コシヒカリの管理ポイント

- (1) 60株田植えでは、1株あたり茎数15~16本(50株の場合は18本)程度をめやすに中干しを開始する。また、溝切りは必ず行う。
- (2) 茎数が少ないほ場は、水深2~3cmの浅水管理で分けつ促進を図る。
- (3) ワキや表層はく離、藻類が多いほ場は、夜間落水や水の更新を行う。
- (4) 田面の露出がみられ、今後雑草の多発生が心配されるほ場では、発生状況を確認し、多発生の場合は除草剤使用を検討する(農薬の総使用回数に注意)。
- (5) 大豆あとほ場など、漏水しやすいほ場では、中干し程度を通常より弱く(足がぬかるむ程度の軟らかさまで)実施したり2度溝切りするなど、後半の用水管理に支障が無いようにする。

★用水は限りある資源です、地域での話し合い等行い公平に使用しましょう！